

市民 パルタージュ

市民編集委員

山本 美香 さん

「清瀬みつばちプロジェクト」の養蜂を見学

～ミツバチは清瀬の風に乗って～

東京都内で初となる自治体職員による養蜂の取り組み「清瀬みつばちプロジェクト」。地域活性化、花のあるまちづくり事業の拡充、地域ブランド創出を目的に、平成26年度3月から市役所本庁舎屋上で開始されました。今、注目される養蜂の取り組みとミツバチの生態を探ります。

小さなポリネーター

「養蜂」や「ミツバチ」と聞いて、まず連想するのは甘くて美味しい「はちみつ」。

しかし、実際に期待されているのはミツバチたちのポリネーション（花粉交配）としての働きだと担当の方は言います。清瀬の緑豊かな自然維持や農作物にとってポリネーター（花粉媒介者）は欠かせない存在なのです。

完璧な役割分担

曇り空の下、屋上の金網ブースをのぞくと、巣箱の周りに飛び交う西洋ミツバチの姿がありました。現在、設置されている巣箱は5箱。1箱のなかで約6千匹が生活しています。内訳は一匹の女王蜂と90%の雌の働き蜂、10%の雄蜂とで構成され、繁殖期の女王蜂は毎日約1千個～2千個の卵を産むそうです。

その生涯は季節によって異なります。女王蜂は約2～3年、雌の働き蜂は繁殖期に生まれると約1か月、越冬の時期は約6か月、雄蜂は繁殖期を過ぎると寿命を終えると言います。

雌の働き蜂は内勤（育児や掃除班）と外勤（花粉調達班）に分かれ活動します。成長する度（サナギから成虫）に、次のステップ（内勤から外勤）へと進む構造は、まるで人間社会のようだと感じました。



清瀬のみつばち

恐るべき天敵

頭上を頻りに飛び回る小鳥がいます。ツバメです。この時期はミツバチの巣分かれが行われるため、活動的な外勤のミツバチが狙われていました。また、スズメバチの大群に襲われることもあります。平成27年には、最大13箱あった巣箱を襲われてしまったとのことでした。ただ、このような事態も清瀬に生態系が守られる環境があるからこそ起こる現象なので、今後も静かに見守っていききたいそうです。

取材を終えて

養蜂に関わる4人の職員の皆さんにより、ほぼ素人の所から始まったという「みつばちプロジェクト」。手探り状態で取り組むなか、特に人工的にミツバチの巣分かれ（女王蜂が新しい女王蜂に既存の巣を譲り、新しい巣に移ることで巣を増やしてゆくこと）を行う作業は、自然相手なのでとても大変だったろうと感じる反面、上手くいった時はどんなに嬉しかったろうと思いました。また、今回のテーマは自分の住む地域の自然を、もう一度見直すきっかけとなりそうです。

最後に戴いたはちみつは甘く芳醇な香りでした。



中央＝みつばちが貯めたはちみつ（巣蜜）
右・左＝巣蜜から取り出した清瀬市役所産のはちみつ

下宿市民プールは 8月31日(木)までオープン

25℃プール、スライダープール、幼児用プールの3つがあります。

ご利用できる方 日常的にオムツをはいていない幼児（水遊び用オムツ不可）～おとな

日時 8月31日(木)までの毎日。午前9時30分～午後4時15分（日曜日、祝日は午後5時まで）

費用 市内在住＝おとな300円、小・中学生100円、市外在住＝おとな450円、小・中学生150円、幼児無料（保護者同伴・水着着用）

※コインロッカー1回10円。ラッシュガード以外の上着不可。

※障害者手帳をお持ちの方は入場料の減免制度あり（本人と介助者1人。障害者手帳の提示が必要です）。

◆8月19日(土)は、小・中学生水泳記録会のため、一般開放は午後1時30分から行います。雨天などの場合は予備日の8月26日(土)に開催します

問合せ 下宿市民プール ☎042・493・8668（開設期間外の問合せは、下宿地域市民センター ☎042・493・4033）

新しい清瀬市農業委員会委員が 任命されました

市議会第2回定例会で議会の同意を得て、新たな清瀬市農業委員会委員が次の通り任命されました。

◆新農業委員会委員＝粕谷春夫、金子秀計、小寺茂、小寺正明、後藤由美子、齊藤忠之、中田和夫、中村英明、増田武、松村俊夫、三上由明、村野和博、村野政光、横山眞一（敬称略・五十音順）

なお、新たな農業委員の任期は7月20日から平成32年7月19日までとなります。

問合せ 産業振興課産業振興係 ☎042・497・2052

がんばりすど

各種大会で優秀な成績を収めた方・団体を紹介します。

関東飛翔空手道選手権大会で誠真会館 清瀬道場の選手が 優勝など優秀な成績を収めました

6月18日、所沢市民体育館（埼玉県所沢市並木五丁目）で行われた、関東飛翔空手道選手権大会で、誠真会館 清瀬道場の選手が多数入賞しました。

おめでとうございます。

- ◆幼年の部3位＝藤井結大さん
- ◆小学3・4年女子初級の部3位＝川合ひよりさん
- ◆小学3・4年女子の部準優勝＝松岡優花さん
- ◆小学5・6年女子初級の部優勝＝新島凜咲さん
- ◆小学5年男子中級の部準優勝＝杉本健太さん
- ◆小学6年男子初級の部優勝＝大石志音さん
- ◆中学男子上級軽量の部優勝＝行田渚怜さん
- ◆中学男子上級中量の部優勝＝青野涼さん



上段左から行田さん、青野さん、新島さん、大石さん。下段左から杉本さん、藤井さん、川合さん、松岡さん

まちかどニュース

身近なイベントや、まちかどの話題を皆さんから募集しています。

アジサイせん定ボランティアを実施

7月18日、「ラジオ体操連盟」「自然保護レンジャー」の皆さんが、都立清瀬高校から中央公園まで続く「紫陽花ロードギャラリー」のアジサイのせん定作業を行いました。

見ごろが終わったアジサイをせん定することで、土に養分を残すことができるため、来年も美しいアジサイの花が期待されます。

